

広報

ひこね

2012

12/1

特集

彦根市の財政 平成23年度決算

- 戸籍謄本などの第三者交付に係る
本人通知制度が1月からスタート …… 8
- お待ちしています 市政への意見・提言 …… 13
- 募集 直弼杯囲碁大会 …… 16
- 彦根市美術展覧会 中学生・高校生特別展 …… 17
- 不活化ポリオ予防接種について …… 23
- 彦根城博物館 来館者300万人
達成日予想クイズを実施 …… 24

平成23年度 決算

彦根市の財政

平成23年度の一般会計の決算額は、歳入が402億4,861万2千円、歳出が385億8,746万円となり、前年度と比べ、歳入で1.4%の減額、歳出で2.2%の減額となりました。
また、特別会計・企業会計は左表のとおりとなりました。
問い合わせ先 困窮相談課 ☎30・6107
番、☎22・1398番

一般会計

歳入額	歳出額
402億4,861万2千円	385億8,746万円

特別会計

会計名	歳入額	歳出額
国民健康保険事業	98億1,194万円	92億6,566万5千円
下水道事業	53億1,920万円	50億9,135万1千円
休日急病診療所事業	7,334万8千円	5,417万4千円
農業集落排水事業	3億2,192万4千円	3億2,191万4千円
介護保険事業	60億4,204万1千円	60億3,660万4千円
後期高齢者医療事業	8億9,960万円	8億9,015万3千円

企業会計

病院事業	95億7,320万2千円	93億6,864万4千円
水道事業	20億1,684万4千円	18億9,343万7千円

平成23年度に取り組んだ主な事業

人権・福祉・安全の分野

- 防災体制整備事業 2,898万9千円
「彦根市地域防災計画」「彦根市水防計画」に基づき、非常用備品、食糧等の備蓄など防災体制の整備を図りました。
- 介護保険基盤整備事業 4,935万円
公的介護施設等の整備補助やスプリンクラー設置に対して補助を実施しました。
- 道あかり事業 180万5千円
小・中学校の通学路や、明かりのない市道などに防犯灯を設置しました。
- 彦根市障害者計画推進事業
- 自主防災組織育成事業



◀8月に行われた防災訓練

生涯学習・産業の分野

- 新観光振興事業 3,466万2千円
誘客に効果的なイベントに対して補助金を支出しました。
- 湖東定住自立圏 彦根市サイエンスプロジェクト推進事業 961万1千円
彦根市サイエンス・ラボを拠点とし、地域に根付いた科学教育環境の提供と、それを支える指導者を育成する取り組みを行いました。
- 彦根の食創出・育成事業 123万7千円
新しい彦根の食の創出（ひこね丼）を推進しました。
- 旭森地区公民館増築事業
- 旧鳥居本出張所改修事業
- 荒神山自然の家管理運営事業
- 緊急経済対策住宅リフォーム促進事業



◀10月に行われたゆるキャラまつりin彦根

その他

- 市制75周年記念式典事業 340万8千円
市制施行75周年を記念して式典を開催し、市民の皆さんや各種団体を表彰し、記念講演を行いました。
- 東日本大震災被災地支援事業 763万5千円
東日本大震災の被災地復興支援として、福島県双葉郡富岡町に職員の派遣などを行いました。



◀救援物資をトラックに積み込む職員

次世代育成・市民交流の分野

- 東中学校校舎等整備事業 12億3,191万9千円
耐震診断の調査の結果、地震に耐える学校にするため東中学校を全面改築しました。
- 子宮頸がん等予防接種事業 1億5,896万5千円
細菌性髄膜炎の予防、子宮頸がん予防のためワクチン接種の全額公費負担を実施しました。
- 彦根市特定不妊治療費助成事業 507万6千円
保険適用にならない不妊治療に必要な治療費の一部助成を拡充しました。
- 乳児家庭全戸訪問事業
- 配偶者暴力相談事業
- 中国 湘潭市交流事業



◀新しくなった東中学校

都市基盤・環境の分野

- 低炭素社会構築事業 2,848万3千円
太陽光発電システムなどの設置への補助のほか、彦根市役所の公用車として、電気自動車を配備しました。
- 彦根駅東土地区画整理事業 5億8,111万8千円
湖東圏域の新たな玄関口にふさわしい土地利用と、まちづくりをすすめるために、彦根駅東地区を整備しました。
- 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業
- 鳥居本公園整備事業
- 公営住宅長寿命化事業



◀開発が進む彦根駅東口

文化・文化財の分野

- 歴史まちづくり事業 8,845万5千円
彦根市歴史的風致維持向上計画の認定に伴い、旧池田屋敷長屋門や、善利組足軽屋敷辻番所を保存・整備しました。
- 世界遺産登録推進事業 186万9千円
彦根城の世界遺産登録に向けて、推進委員会を設置し学識者などから助言を得て取り組みを進めました。
- 名勝「玄宮楽々園」保存整備事業
- 文化振興事業

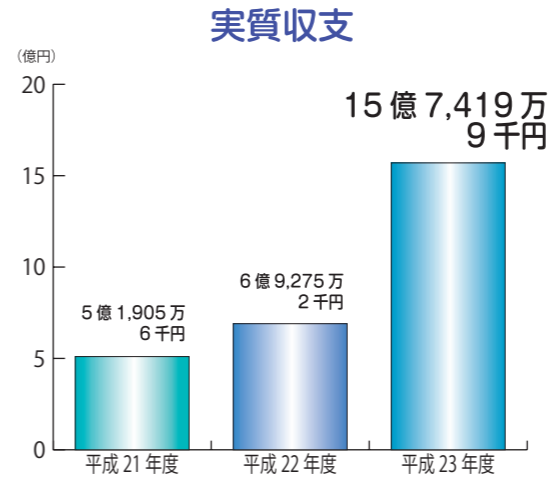


◀玄宮楽々園御書院棟の修復完成

財務状況

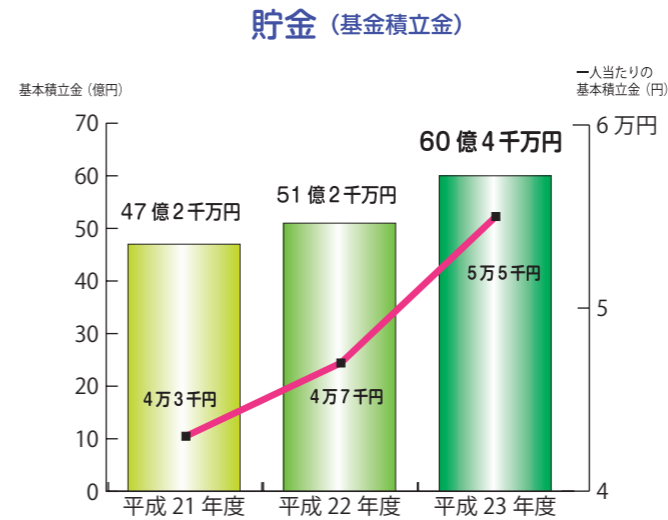
収支の状況

自治体の決算収支をあらわす一般会計の実質収支は、昭和33年度以降毎年度黒字となつています。平成23年度決算は、過去最高の約15億7,419万9千円の黒字となりました。これは、総務費、労働費、農林水産業費、商工費、教育費、公債費といった歳出が前年度に比べ減少したことに加え、歳入では市税をはじめとする自主財源が増加したことによるものです。



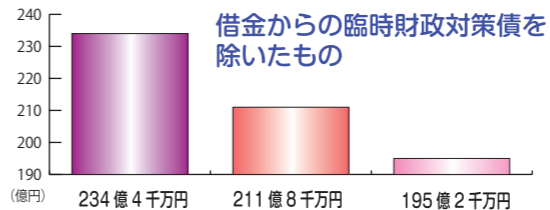
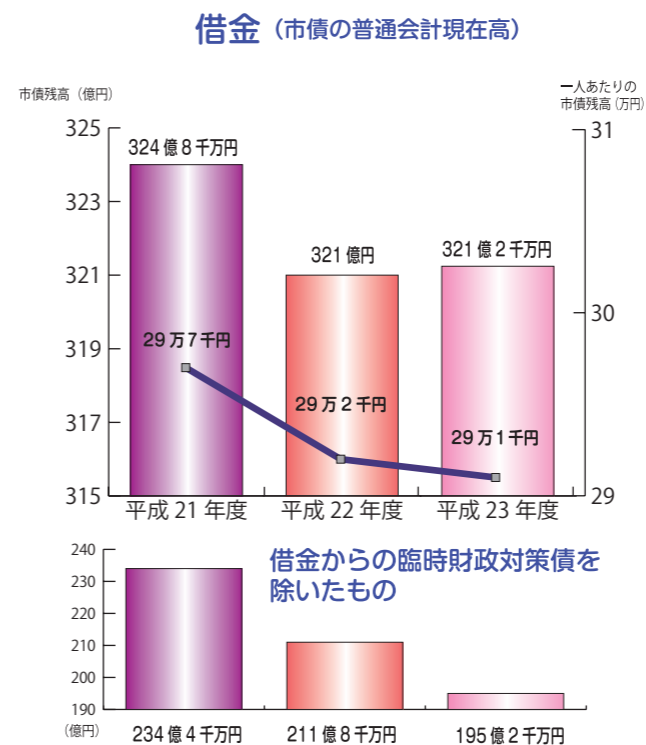
貯金の状況

自治体の貯金にあたる基金積立金の普通会計現在高は、約60億4,059万8千円となり、前年度から約9億1,681万5千円増加しました。主な要因は、財源調整機能を持つ財政調整基金で、約8億6,733万8千円の増加となったからです。また、市民一人当たりの基金積立金は、前年度より8千円増の約5万5千円となりました。



借金の状況

自治体の借金にあたる市債の普通会計現在高は、約32億2,474万2千円となり、前年度から約2,028万6千円の増となりました。主な要因は、臨時財政対策債を2億102万円発行したためです。臨時財政対策債は、もともと地方交付税の一部で、国の財源不足から、国と地方が折半で借入を行っているものです。後年度に支払う元金と利子は、全額交付税



連結財務書類4表の公表

財産と将来を適切に把握し、より分かりやすくするために、企業会計の複式簿記による会計手法に合わせ、資産や負債、資金などをまとめた財務書類を作成しています。平成23年度決算の財務書類を通じ、市財政の実態をお知らせします。



財政の健全化に関する指標

①は彦根市の健全化判断比率を示し、②は彦根市の公営企業などにおける資金不足比率を示しています

①健全化判断比率 (%)

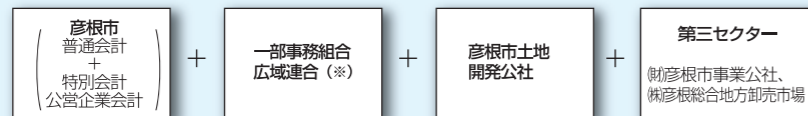
区分	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
算定数値	—	—	14.2	71.5
早期健全化基準	12.22	17.22	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—

②資金不足比率 (%)

区分	算定数値	経営健全化基準
下水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	20.0
病院事業会計	—	20.0
水道事業会計	—	20.0

彦根市の算定数値は、いずれも基準以下になっています

連結の範囲について



※連結した一部事務組合・広域連合は9つあり、次のとおりです。彦根市犬上郡営林組合、彦根市米原市山林組合、彦根市米原市造林組合、大滝山林組合、滋賀県自治会館管理組合、彦根愛知犬上広域行政組合、滋賀県市町村職員研修センター、滋賀県市町村交通災害共済組合、滋賀県後期高齢者医療広域連合。

資金収支計算書

行政活動における資金(現金)の増減内訳を示しています

項目	普通会計	連結
①経常的収支	94億5,526万円	114億2,571万円
支出(人件費・社会保障給付など)	267億3,290万円	603億9,763万円
収入(地方税・国県補助金など)	361億8,816万円	718億2,334万円
②公共資産整備収支	△21億7,721万円	△24億9,994万円
支出(公共資産整備支出など)	44億2,213万円	58億1,805万円
収入(国県補助金・地方債など)	22億4,492万円	33億1,811万円
③投資・財務的収支	△70億1,173万円	△74億8,619万円
支出(貸付金・地方債償還額など)	73億8,983万円	81億7,413万円
収入(貸付金回収額・地方債発行額など)	3億7,810万円	6億8,794万円
A翌年度繰上充用金増減額	—	—
B当年度歳計現金(資金)増減額①+②+③	2億6,632万円	14億3,958万円
C期首歳計現金(資金)残高	14億1,401万円	61億3,000万円
D期末歳計現金(資金)残高A+B+C	16億8,033万円	75億6,958万円

(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部(今までの世代が負担してきた部分)の変動について、1年間の増減を示しています

項目	普通会計	連結
①期首純資産残高(平成22年度貸借対照表の純資産合計)	1,175億2,683万円	1,470億9,466万円
②純経常行政コスト	△308億7,965万円	△392億7,841万円
③一般財源	248億4,430万円	248億4,987万円
④補助金等受入(国庫支出金、県支出金)	81億8,354万円	175億2,814万円
⑤その他(上記以外の理由による増減)	△1億6,691万円	△9億214万円
期末純資産残高(①~⑤の合計)	1,195億811千円	1,492億9,212千円

(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

貸借対照表

道路、建物や土地などの資産と、それに要した負債と財源との関係を示しています

借方		貸方			
項目	普通会計	連結	項目	普通会計	連結
[資産の部]	1,391億536万円	2,483億4,981万円	[負債の部]	389億2,366万円	1,163億9,801万円
公共資産	—	—	負債	—	—
投資等	153億3,141万円	67億2,708万円	[純資産の部]	1,195億811万円	1,492億9,212万円
流動資産	39億9,500万円	106億1,324万円	純資産	—	—
資産合計	1,584億3,177千円	2,656億9,013千円	負債・純資産合計	1,584億3,177万円	2,656億9,013万円

行政コスト計算書

コストと受益者負担である使用料などの収入を示しています

経常行政コスト(A)		経常収益(B)			
項目	普通会計	連結	項目	普通会計	連結
人にかかるコスト(職員給与、退職手当など)	66億8,779万円	125億3,814万円	施設使用料や手数料など	22億5,497万円	123億2,417万円
物にかかるコスト(物品購入、光熱費など)	89億6,946万円	170億5,279万円	国民健康保険料、介護保険料など	—	43億1,660万円
移転支的コスト(補助金や社会保障給付など)	168億6,979万円	353億1,258万円	病院事業収益、下水道使用料など	—	119億8,273万円
その他のコスト(公債費の利子など)	6億758万円	31億3,805万円	その他特定事業サービス収入	—	1億3,965万円
合計	331億3,462万円	680億4,156万円	合計	22億5,497万円	287億6,315万円
			純経常行政コスト(A)-(B)	308億7,965万円	392億7,841万円

(平成23年4月1日~平成24年3月31日)



速やかに態勢を整える 市立病院で大規模災害訓練

11月10日、彦根市立病院（八坂町）で、大規模な災害が発生したときに、迅速に救急態勢をつくり、適切な対応が行えるよう、医師や看護師、消防職員ら150人による災害訓練が行われました。

訓練開始の放送後、正面玄関前では、医師らが、次々と運ばれてくる傷病者役の人をトリアージ（治療の優先順位を設定する作業）などをして、院内外の治療エリアに搬送しました。



ごみ問題や循環型社会への理解を深める 「エコライフの集い」

11月10日、圃清掃センター（野瀬町）で、ごみ問題と循環型の社会づくりについて市民の皆さんの理解を深めてもらうと、「エコライフの集い」が行われました。圃清掃センターの施設見学会やごみの分別体験のほか、バイオディーゼル燃料車や電気自動車の展示がありました。施設見学会に参加した人は、熱心に職員の説明を聞いたり、質問をしたりしていました。

秋の火災防御訓練 各隊の連携や放水態勢の確認

11月11日、秋季火災予防運動の一環として、圃消防本部と消防団が合同で、「秋の火災防御訓練」を、ミシガン州立大学連合日本センター（写真）、新神戸電機(株)彦根事業所、日夏町公民館の3箇所で開催しました。3会場あわせて消防職員・消防団員190人と消防車両・バイク37台が出勤し、各隊の連携や放水態勢の確立など火災防御技術の向上に努めました。

ミシガン州立大学連合日本センターでは、留学生ら30人が見守る中、訓練が実施されました。



晩秋の城下を駆け抜けた 第26回彦根シティマラソン

11月11日、滋賀県立彦根総合運動場（松原町）周辺で、彦根シティマラソンが行われ、参加者3,700人が晩秋の城下を駆け抜けました。東京都や徳島県など県外からの参加者も多数あり、小学生、中学生、一般、親子ペアなどの部門や距離ごとに分かれてスタート。ランナーは、自己記録に挑戦したり、景色をゆっくり楽しんだり、思い思いのペースで走りまわりました。

地域のお年寄りとのふれあい 稲枝北小学校で「祖父母学級」

11月2日、稲枝北小学校（下岡部町）で、地域のお年寄りとのふれあう「祖父母学級」が行われ、児童とお年寄りが向かい合って話をしながら給食を食べました。「祖父母学級」は、一緒に給食を食べ、その後各学年に分かれて、お年寄りから昔話を聞いたり、昔遊びをしたりする行事です。お年寄りには、学校への理解や関心を高めてもらい、児童には地域を大切にすることを育てることを目的としています。今では伝統行事の一つとなっており、参加した地域の人は、「今後も受け継いでいってほしい」と話していました。



11月7日、いろは松や玄宮園、天守前広場などの松に、「こも巻き」が行われました。この作業は、冬の間、こもに虫を誘い込み、春にこもを外し、松を虫の被害から守るために行われます。立冬でもあるこの日は、彦根城管理事務所の作業員15人が、幹の太さが約2・5mもある松など約100本に手際よくこもを巻きました。こもは、来年の啓蟄にあたる3月5日頃に外す予定です。

城内の冬支度 いろは松など「こも巻き」

姉妹都市から「こんにちは」 若い世代の交流と異文化体験

11月6～16日、姉妹都市

ミシガン州アナーバー市（米国）から、2年ぶり17回目となる中高生代表団が、彦根市を訪れました。

一行15人は、ホームステイをしながら市内の中学校に通学したほか、彦根城や彦根城博物館などを見学し、日本の生活や文化を体験しました。

また、米国を出発前に自分たちで折った千羽鶴を携えて広島市を訪問し、平和について学習しました。



政治への関心を深めよう 子ども議会

11月10日、彦根市議会議場（市役所5階）で、児童に政治への関心を深めてもらい、市議会や行政の取り組みをより身近なものに感じてもらおうと、「子ども議会」が行われました。議場には、市議会と同様に、市長、教育長、各所属の部長が出席しました。参加した市内の小学6年生29人は、緊張しながらも、質問や提案をし、教育長らの答弁を真剣なまなざしで聞いていました。

伝統的工芸品産業技術者
今年度表彰を受けら
れる皆さん

市商工課

彦根を代表する地場産業の一つであり、経済産業省の伝統的工芸品に指定されている



組立 伊藤 晃さん(芹川町)



金箔押・組立 中村 隆一さん(栄町)



組立 前田 八重子さん(大上郡多賀町)

障害者雇用推進事業所
を表彰しました

市商工課

彦根市・彦根商工会議所・稲枝商工会では、社会における障害者雇用の重要性を高め、障害者雇用の促進と就労の安定を図るため、障害者雇用に理解と熱意のある事業所を表彰しています。

今回は5回目となり、審査の結果、次の2事業所を被表彰事業所として決定し、11月16日に表彰式を行いました。両事業所とも、障害者雇用に積極的に推進し、関係機関との連携により職場実習などを受け入れ、実習時には障害特性や本人の状況を踏まえた丁寧な指導を行っています。

また、採用後には、個々の状況を踏まえたきめ細かな職務配置や働きやすい職場環境整備を図るなど、職場定着に積極的に取り組んでいます。

問い合わせ先 市商工課 30・6119番、FAX22・1398番

社会福祉法人近江ふるさと会 指定介護老人福祉施設、在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所などの運営を行っている事業所です。

彦根仏壇

彦根市では、彦根仏壇の製造に従事し、優れた技術を持つ皆さんを表彰しています。

36回目を迎えた今年は、12月8日(土)に、ピバシティ彦根で表彰式を行い、上の3人の皆さんが表彰されます。

問い合わせ先 市商工課 30・6119番、FAX22・1398番

戸籍謄本などの第三者
交付に係る
本人通知制度が
1月からスタート

市市民課

この制度は、本籍(国籍)の記載のある住民票の写しや戸籍謄本などを、代理人や第三者に交付した場合、交付した事実を本人にお知らせするものです(利用には事前の登録が必要です)。

これにより、不正請求をして取得した戸籍謄本などを使用した人権侵害の防止を図ります。また、この制度を周知することで、委任状の偽造、不必要な身元調査のための不正請求を未然に防ぐとすものです。

なお、12月3日(月)から登録の受付を始めます。詳しくは

お問い合わせください。

対象 市内に住居登録または本籍がある人(かつてあった人を含みます)

登録方法 市市民課などにある申請書に必要事項を書き、提出してください。

登録に必要なもの

本人を確認する書類(運転免許証、パスポートなど顔写真入りの公的な資格証明書)

代理人が申請する場合は、代理人の本人確認書類と登録者本人の委任状

法定代理人が申請する場合は、法定代理人の本人確認書類と資格を証明する書類

申込・問い合わせ先

市市民課 30・6111番、FAX22・1398番

システム更新による
臨時休館

市立図書館

年末年始に、コンピューターシステムの更新のために臨時休館します。



年末の交通安全県民運動
12月1日(土)~同31日(月)

市交通対策課

運動の重点

- ①横断歩行者の安全確保の推進
②夕暮れ時と夜間の交通事故防止(早め点灯、4時からライト、ハイビーム切り替えと反射材着用の推進)
③飲酒運転の根絶
④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

横断者に注意!

ドライバーの皆さん、横断歩道を見落としてはいけません。横断者がいたら、横断歩道の手前で一時停止。横断歩道を渡る歩行者を妨害することは、法律違反です。横断者の皆さんは、左右をよく確認してから横断しましょう。無理な横断は絶対に止めましょう。



午後4時からライト!

夕方や夜間に、自動車や自

お願いします。

臨時休館日(年末年始を含みます) 12月24日(月・振)~平成25年1月9日(水)

臨時開館 12月23日(日・祝)

※休館日の図書返却は、市立図書館正面玄関前のブックポストをご利用ください。

※市立図書館のコンピューターシステムを、12月24日(月・振)~平成25年1月8日(火)の間停止しますので、この間、蔵書検索、予約、本の貸し出しの延長などができません。

また、市立図書館ホームページも停止します。

問い合わせ先 市立図書館 22・0649番、FAX26・0300番

年末のごみ等収集と
直接搬入

市清掃センター

年末のごみ等収集について 年末のごみ等収集は、12月30日(日)まで行います。詳しくは「ごみ等の収集カレンダー」をご覧ください。

年末の搬入は混雑します

年末の市清掃センターへの直接搬入は、たいへん混雑し



ます。家庭から出る「燃やすごみ、容器包装プラスチック、缶・金属類、びん類」は地域の集積所に出してください。また、粗大ごみも、できるだけ早い時期に搬入してください。

12月29日(土)・同30日(日)の粗大ごみの搬入は、午前9時から正午までです。

※市清掃センターに搬入するときは、必ず事前に分別を徹底してから搬入してください。

※事故防止のため、係員の誘導に従い、経路を守って搬入してください。

※「埋立ごみ」の直接搬入は、中山投棄場を取り扱います。必ず事前に市清掃センター、市生活環境課、支所各出張所で許可証の発行を受け、投棄場に搬入してください。

問い合わせ先 市清掃センター 22・2734番、FAX24・7787番

彦根長浜都市計画
地区計画の原案

市都市計画課

歩道などは、自治会やPTAなど、地域が互いに協力しあって除雪してください。

問い合わせ先 市道路河川課 30・6122番、FAX24・5211番

地域のまちづくりを進めるため、都市計画法に基づく地区計画の申出が自治会などからあり、地区計画の原案を作成しましたので、次のとおり縦覧します。

なお、これらの原案に意見がある場合は、意見書を提出することができます。

地区計画名 本町二丁目地区地区計画 亀山ニュータウンⅡ期地区地区計画

▼エクセレントヒルス彦根地区地区計画

縦覧期間 12月3日(月)~同21日(金)(土・日曜日は除きます)

縦覧場所 市湖東土木事務所 管理調整課、市都市計画課、支所、各出張所

問い合わせ先 市都市計画課 30・6124番、FAX24・8517番

市道路河川課

雪の季節です
除雪作業にご協力ください

彦根市は、冬季の交通を確保するため、12月1日から翌年の3月20日までの間、幹線道路を中心に除雪を行います。

深夜から早朝にかけて凍結防止や除雪作業を行い、交通確保に努めています。作業の妨げとなる路上駐車などをしていないよう、ご協力をお願いします。

また、行政の力だけでは、全ての路線を短時間に除雪することはできません。幹線道路以外の集落内道路や通学路・

平成25年度 市民体育センター 年間使用調整会議

市民体育センター

より多くの皆さんに施設を効率よく使用いただくため、優先使用に関する年間使用調整会議を開催します。

平成25年度中に、大会・イベントなどで、市民体育センターの優先使用を希望する団体は、申込用紙を提出し、会議に参加してください。

なお、希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

申込条件 次の条件を全て満たすこと

- ① 体育・スポーツの推進が目的であること
② 参加者がおおむね100人以上であること
③ 日程などがすでに決定され、通常の申し込み(開催日の90日前から)では実施が難しいもの
④ 他の施設では実施できないもの

申込方法 市民体育センターにある所定の申込用紙に必要事項を書いて、提出してください。

申込期間 12月21日(金)まで(休館日を除く)

会議開催日 平成25年2月22日(金) 午後2時

会議開催場所 市民体育センター(松原町) 会議室A・B

申込・問い合わせ先 市民体育センター ☎23・2293番、FAX23・2294番

平成25年度 金亀公園・荒神山公園 年間利用調整会議

高木・技研 特別共同体

より多くの皆さんに効率よく利用していただくため、各施設の利用に関する年間利用調整会議を開催します。

平成25年度中に、大会・イベントなどで、施設の利用を希望する団体は、申込用紙を提出し、会議に参加してください。

なお、希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

対象 金亀公園(野球場、テニスコート、多目的競技場) 荒神山公園(野球場、テニスコート、多目的広場)

申込条件 次の条件を全て満たすこと

- ① 各施設の利用目的に応じたものであること

② 参加者がおおむね100人以上であること

③ 行商行為に該当しないもの

④ 大会準備に相当の時間を要し、通常の申し込みでは実施が難しいもの

申込方法 公園管理事務所にある所定の申込用紙に必要事項を書いて、提出してください。

申込期限 平成25年1月9日(水)(必着)

会議開催日 平成25年1月30日(水) 午前10時

会議開催場所 市民体育センター(松原町) 会議室A・B

申込・問い合わせ先 高木・技研 特別共同体 ☎21・3923番、FAX26・1227番

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

彦根年金事務所

国民年金保険料は、所得税や住民税の申告をするときに全額が社会保険料控除の対象となります。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを

とせに生きるあなたがいまより彦根を目指して 障害者週間です

市障害福祉課

障害者週間は、障害のある人や障害福祉についての関心や理解をいっそう深めるための週間です。

今回は、今年の10月に施行されました、障害者虐待防止法についてご紹介します。

障害のある人に対する虐待はどこでも起きる可能性があります。悪質な一部の施設や、

特別な家庭のことと誤っていませんか。

どの施設、家庭、職場、学校、病院でも、障害のある人は虐待される可能性があります。

障害のある人は、ひどい目に遭いながら訴えることができないうるだけかもしれない。あるいは、自分が虐待をされていることに気づいていない場合もあります。

また、虐待をしている側は、「本人のためを思って一生懸命

命じているだけ」と、しつけや教育の名のもと、虐待をしていることに、気づいていないのかもしれない。悪意はなくても虐待は起きます。「虐待をする側」「虐待をされている側」の双方に自覚がなく、深刻な虐待が起きていることがあります。

見て見ぬふりをしないで

できるだけ早く虐待に気づくことが、虐待を未然に防止することに繋がります。

早期発見をするためには、虐待はどんなに気をつけてい

ご相談ください

- 市障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
ステップアップ21 ☎35-0333、FAX35-2123
地域生活支援センターまな ☎21-2192、FAX21-2193
相談支援事業所彦根学園 ☎26-7088、FAX26-7077

第17回 議場コンサート

彦根市議会の12月定例会の開会日に、議場において、コンサートを開催します。当日は、午前9時から12月定例会の本会議が開催されます。この機会に傍聴にお越しください。

日時 12月3日(月) 午後1時

場所 彦根市議会議場(市役所5階)

出演 GEMMA(ジエム) 女声合唱

曲目 クリスマス・キャロルメドレー など

申込 不要です。直接会場にお越しください。

問い合わせ先 市議会議務局 ☎30・6130番、FAX22・0906番



▲コミュニティ広場全体(左)、コミュニティ広場のフェンスと椅子(右)

西川町自治会では、地域の活性化を図るため、コミュニティ広場の整備を行いました。コミュニティ広場の整備により、雨上がり後も心配なく各種の催しを開催することができ、子どもから高齢者まで幅広く交流することが出来ました。

また、緊急時の避難場所としても活用出来ることから、地域住民にとって安心出来る場となりました。

問い合わせ先 市役所 推進室 ☎30・6117番、FAX22・1398番

料金受取人払郵便

彦根支店承認

61

彦根市元町4番2号

彦根市役所

企画振興部 まちづくり推進室

差出有効期限
平成25年6月30日

彦根市元町4番2号

彦根市役所

企画振興部 まちづくり推進室

「市政への意見・提言」

係 行



やまおり

次のとおり封筒を作ってください

- ①キリトリ線(破線)に沿って切り、中央をやまおりにしてください。
- ②のりしろにのりをつけて貼り合わせてください。
- ③切手は貼らずにそのままポストへ投かんしてください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報については適正に管理し、連絡や回答の場合を除き、他の目的に利用することはありません。

湖東定住自立圏(彦根市と愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町との広域連携)の具体的な取り組み

良好な環境を守り育てるため、圏域が一体となって環境保全活動をすすめる取り組みを行っています。

問い合わせ先 圃生生活環境課
☎30・6116番、FAX 27・0395番

「緑のカーテン」を使った省エネ生活の推進

身近に取り組める夏の省エネルギー対策として、圏域内の市町では、ゴーヤやアサガオなどのつる性植物を使った「緑のカーテン」の取り組みを推進してきました。

その取り組みを今年さらさらに広めるために、5月から彦根市、愛荘町、多賀町の3会場を設定し、「ゴーヤの育て方講習会」を開催しました。講習会には、100人近くの人が参加し、熱心に聞き入っていました。



▲愛荘町の川久保地域総合センターで行われた「ゴーヤの育て方講習会」

の事例などを聞いて、「早速、自宅を試してみる」と喜ばれていました。

また、皆さんが丹精込めて栽培されたものを、より多くの人に知っていただくために「緑のカーテンコンテスト」を開催したところ、約70件もの応募がありました。

その中から、各市町から選ばれた審査員が審査・選考をして、次の事業所などが入賞作品に選ばれました。



▶「緑のカーテンコンテスト」公共部門の特選となった甲良町役場

特選

公共部門 甲良町役場
事業所部門 食彩酒業・善(川瀬馬場町)

入選

個人部門 2作品
公共部門

▼犬方環境美化協議会(犬方町)

▼城東小学校(京町二丁目)

▼川久保地域総合センター(愛荘町川久保)

▼甲良東保育センター(甲良町横関)

▼甲良西小学校(甲良町在土)

▼事業所部門
TOTTO彦根シヨールーム(西沼波町)

▼豊郷郵便局(豊郷町石畑)

個人部門 4作品
※個人名は公表しません。

▼匿名の場合には回答しません。

ご意見をお寄せいただく方法

郵送の場合 市政に対してのご意見を、左の封筒の裏面に書いてください。

記入後、封筒を切り取って、隅の「のりしろ」で貼り合わせてポストへ投かんしてください。切手は貼らずにそのまま出してください。(封筒は広報紙に年2回掲載しています)

ホームページから投稿する場合
彦根市ホームページの市勢の情報→行政情報にある「市政への意見・提言」のリンクから入り、専用の入力フォームにご意見などを書いて送信してください。

問い合わせ先 圃まちづくり推進室 ☎30・6117番、FAX 22・1398番
Eメール machizukuri@ma.city.nikone.shiga.jp



湖東地域環境シンポジウム

圏域内で環境に関するボランティア活動をしている皆さんを紹介する場として、「湖東地域環境シンポジウム」を開催します。

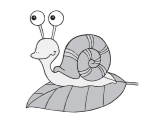
自然や地域環境の保全など、身近な環境を見つめ直し、多くの人に地域の環境への関心を高めていただくために開催します。お気軽にお越しください。

日時 12月8日(土) 10:00~16:00
場所 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)2階 研修室
内容

- ▶開会式・よし笛コンサート
- ▶「緑のカーテンコンテスト」表彰式
- ▶講演 「カタツムリの分布から見えてくる湖東地域の環境」
講師 金尾 滋史さん(滋賀県立琵琶湖博物館学芸員)
- ▶エコグッズづくり体験

参加費 無料
共催 湖東定住自立圏推進協議会環境・ごみ処理部会(彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)、圃湖東環境事務所
主催・問い合わせ先 環境フォーラム湖東事務局(圃湖東環境事務所内) ☎27-2255、FAX27-1688

同時開催
湖東の環境活動パネル展
日時 12月4日(火)~同10日(月)
場所 ビバシティ彦根1階センターモール
※「緑のカーテンコンテスト」優秀作品の写真も展示します。



Blank form area for comments.

たにおり

Blank form area for comments.

住所

氏名

電話番号

性別 男 女

年齢 20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳以上

4~10月受付分の集計結果をお知らせします

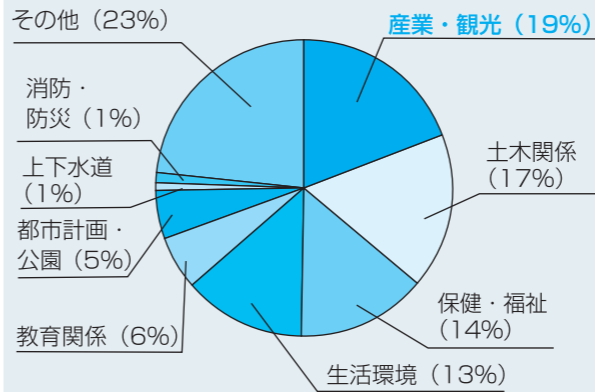
「市政への意見・提言」に、4~10月の間、165人の皆さんから188件のご意見をいただきました。

お寄せいただいた「意見・提言」は、市民の皆さんの暮らしに根ざしたご意見、ご提言として今後の市政運営の参考とします。貴重なご意見をありがとうございました。

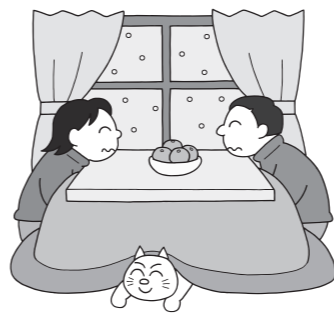
内容別件数

「産業・観光」への意見が最も多く、ひこにゃんについてなどの意見をいただきました。

内容	件数
産業・観光	36
土木関係	32
保健・福祉	27
生活環境	24
教育関係	11
都市計画・公園	10
上下水道	2
消防・防災	2
その他	44
計	188



※円グラフは端数処理のため100%になっていません。



消防だより



問い合わせ先 消防本部予防課 ☎22-0332番、FAX22-9427番

暖房器具の取扱いに注意!

本格的な冬の到来に備え、ストーブなどの暖房器具の手入れは万全でしょうか。

消防本部管内(彦根市・犬上郡)では、平成23年から平成24年にかけての暖房器具を使用する季節で、ストーブから出火した火災が2件発生し、死者・負傷者がそれぞれ1人発生しています。

これからストーブ・こたつなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。火災を発生させないよう、取扱説明書をよく読んで、正しい方法で使用しましょう。

「ストーブ」からの火災を防ぐために

◇使い始める前には、清掃と安全点検を行いましょ。◇石油ストーブの燃料は灯油です。ガソリンは絶対に使っちゃダメです。

- ◇ストーブのフィルターなどにほこりなどが溜まると、不完全燃焼を起こす可能性があるため、定期的にフィルターを清掃や点検を行いましょ。
- ◇ストーブは、壁やカーテンから離して置き、雑誌や新聞紙などの燃えやすいものを近くに置かないようしましょ。
- ◇ストーブの近くで洗濯物を乾かすのは止めましょ。ストーブに洗濯物が接触したり、干していた洗濯物が落下して火災となるおそれがあります。
- ◇火を消してから給油しましょ。



- ◇就寝時、外出時には、必ず消火を確認しましょ。
- ◇ストーブの近くでスプレー缶を使用するのは危険です。

危険物の保管

スプレー缶の可燃性ガスがストーブの炎に引火して火災になるおそれがあるため、ストーブの近くで使用するのは止めましょ。

- 灯油用の容器は金属製のものが、またはポリエチレン製で適合性の推奨ラベルまたは認定証が貼付されているものを使用し、必ず栓をしっかり締めて密閉しましょ。
- 容器は火気を使う場所から遠ざけ、直射日光を避けた冷暗所に保管しましょ。
- 地震時に容器が転倒したり、落下物によって容器が破損したりしないように気をついましょ。

「電気カーペット」「電気毛布」をお使いの皆さんへ

石油ストーブなどの暖房器具と併用して電気カーペットを使う人、また就寝時に電気毛布を使う人も多いのではないでしょか。

電気カーペットの上に重い家具など置いていませんか。取扱説明書に書いてある重量以上のものをカーペットの上に置くと、内部のヒーター線を傷め、断線する等の出火の原因になるおそれがあります。

また、電気毛布は内部のヒーター線がねじれたり偏ったりしていないか点検しましょ。表面にキズや破れがあったり、内部のヒーター線が露出して見えている場合は、危険ですので使用を中止してください。

「電気こたつ」をお使いの皆さんへ

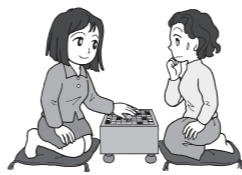
比較的安全と思われる電気こたつも、使用方法を誤ると火災などの事故につながります。電気こたつによる火災を防止するために次のことに注意してください。



- ▽電気こたつの中で衣類を乾かさないうちにしましょ。
- ▽座いすや座布団、上掛けなどが電気こたつ内のヒーターユニットカバーに触れないようにしましょ。
- ▽電源コードがこたつの脚などの下敷きになった状態で使用しないようにしましょ。
- ▽電気こたつ(ヒーターユニットなど)を改造・修理して使用しないようにしましょ。
- ▽外出などで留守にする場合は、電源を切り、電源プラグを抜きましょ。

直福杯囲碁大会

〈日時〉平成25年2月2日(土) 午前10時〜(受付 午前9時30分)
〈場所〉彦根商工会議所(中央町)4階大会議室
〈対象〉アマチュアの人
〈定員〉80人(先着順)
〈対局方法〉申込状況により、段・級位を考慮して、5クラス程度に分かれて対局
〈競技形式〉各クラスごとに準スイス方式で行います。(詳しくは当日説明します)
〈参加費〉高校生以上千円、小・中学生500円
〈申込期限〉平成25年1月18日(金)
〈その他〉今大会での小・中学生の受賞者は、「ひこねちゃん子ども文化芸術大賞」の対象になります。
〈申込・問い合わせ先〉
囲教育委員会文化振興室 (TEL:059-0055 野瀬町1-87-4) ☎23-781-0番、FAX21-3080番
※はがきに①住所②氏名(小・中学生の場合は学校名・学年も)③電話番号④段・級位を書いて郵送



子育て講座 子どものお肌のトラブルには何があるの??

〈内容〉子どもの肌はデリケート。判断に困る症状への対応の仕方や手入れをどうすればよいのかを保健師から学びます。
〈日時〉12月14日(金) 午前10時〜同11時30分
〈場所〉園子どもセンター(日夏町)多目的室
〈対象〉0〜3歳の子どもの保護者
〈定員〉25組(先着順)
〈参加費〉無料
〈持ち物〉筆記用具、飲み物など
〈申込期間〉12月4日(火)〜同12日(水)
〈託児〉20人(先着順)
〈申込・問い合わせ先〉園子ども未来室 ☎28-1580番(午前8時30分〜午後5時)、FAX28-3646番
※電話か直接窓口へ

グリーン・コアひこね しめなわ作り教室

〈内容〉わらを使って、お正月に飾る素朴なしめなわ(玄関用のもの、従来型)の字型とリース型を作りまます。
〈日時〉12月27日(木) 午前9時30分〜同11時30分
〈場所〉グリーンピアひこね(清崎町)

〈対象〉市内に在住の人(定員)30人(先着順)
〈参加費〉200円
〈材料費〉従来型300円、リース型400円
〈申込期間〉12月3日(月)〜同14日(金)
〈申込・問い合わせ先〉グリーンピアひこね ☎25-3909番、FAX25-3972番
※参加費と材料費を添えて窓口へ

平成25・26年度 学校給食用食材納入業者

〈内容〉平成25・26年度中に学校給食用食材(共同購入分)を納入する業者を募集します。
〈取扱品目〉冷凍・冷蔵食品(豆腐などの大豆加工品、野菜、肉類は除く)、乾物、缶詰、調味料、油脂など
〈登録資格〉
◆食料品の製造加工、または販売を行っている業者
◆食品衛生管理がじゅうぶんに行われ、従業員に対し健康管理の行き届いている業者
◆1日約7、500食分、給食材料を18校へ納入することができ業者
〈申込期間〉12月10日(月)〜同25日(火)の午前8時30分〜午後5時15分(土・日曜日・祝日を除く)
〈申込・問い合わせ先〉彦根市学校給食協会(囲教育委員会保健体育課内)

☎24-7975番、FAX23-9190番
※必要書類を添えて申し込んでください。

市立病院 糖尿病教室(後期)

〈内容〉糖尿病の理解を深めることは、治療効果を高めることにつながります。無料の血糖測定コーナーもありまます。
〈テーマ・講師〉①あなたの主食の適量とは?
②主食の量を決めてバランスよく(栄養治療室の管理栄養士)
③密かに詰め寄るお口の病気の話!!(歯科口腔外科の医師)
④糖尿病性腎症(透析導入予防が可能?)
(血液浄化センターの透析看護認定看護師)
④知ってみよ!始めてみよ!糖尿病の運動療法(リハビリテーション科の理学療法士)
〈場所〉市立病院(八坂町)3階 講堂
〈日時〉12月14日(金) 午後1時30分〜同4時30分
〈定員〉100人程度
〈参加費〉無料
〈問い合わせ先〉彦根市立病院外来1フロック ☎22-6050番(内線1302)
〈問い合わせ先〉月・金曜日の午後1時〜同5時)
※申込不要です。直接会場にお越しください。

あなたの夢が拓きます 放送大学 4月入学生募集

出願期間:平成24年11月15日〜平成25年2月28日
入学試験はありません。1科目でも学べます。大学卒業資格が取得できます。自宅ですべて学べます。
出願書は無料でお送りします。気軽にお電話ください。
放送大学 滋賀学習センター ☎077-545-0362
〒520-2123 大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学瀬田キャンパス内

広報ひこねへの広告を募集しています

掲載料 1枠3万円
大きさ 縦 45.5mm 横 86mm
申込締切 原則、発行日の1か月前
※詳しくはお問い合わせください。
申込・問い合わせ先 囲情報政策課 ☎30-6103、FAX22-1398

貴社の広告を掲載してみませんか

意見公募手続制度

彦根市準用河川管理施設等の構造を定める条例の制定(素案)、彦根市道路構造の技術的基準を定める条例の制定(素案)、彦根市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定(素案)

「河川法」および「道路法」の一部が改正されたことにより、次の事項を、彦根市の条例で定めることとなりました。

- 彦根市が管理する準用河川に設ける主要な施設の構造について、河川管理上必要とする技術的基準
道路の構造の技術的基準
案内標識や警戒標識、これらに付ける補助標識の寸法や文字の大きさ
そこで、条例(素案)を公表し、市民の皆さんから意見を募集します。

素案の公開場所 囲建設管理課、情報公開コーナー(市役所1階)、支所、各出張所、彦根市ホームページ
意見等の提出期間 12月3日

(月)〜平成25年1月7日(月)(必着)
提出方法 囲建設管理課に直接お持ちいただくか、郵送
FAX、Eメールで提出してください。
提出・問い合わせ先 囲建設管理課 (TEL:059-0501-元町4-2) ☎30-6121番、FAX24-5211番、Eメール kensetsukanri@nacity.hikone.shiga.jp

彦根市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例(素案)、彦根市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例(素案)

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」の一部が改正されたことにより、公園等や道路のバリアフリー化に関する構造基準などを、彦根市の条例で定めることとなりました。

そこで、条例(素案)を公表し、市民の皆さんから意見を募集します。
素案の公開場所 囲交通対策課、情報公開コーナー(市役所1階)、支所、各出張所、彦根市ホームページ
意見等の提出期間 12月3日(月)〜平成25年1月7日(月)(必着)
提出方法 囲交通対策課に直接お持ちいただくか、郵送
FAX、Eメールで提出してください。
提出・問い合わせ先 囲交通対策課 (TEL:059-0501-元町4-2) ☎30-6134番、FAX24-8517番、Eメール koutsutaisaku@nacity.hikone.shiga.jp

お寄せいただいたご意見などは、意見に対する彦根市の考え方とともに整理したうえで、彦根市ホームページなどで公表します。
お寄せいただいたご意見に対して、個別に回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

お越しください 彦根市場 日曜日

卸売市場を開放します。先着500人に、市場に関連した商品を無料でお渡しします。
日時 12月16日(日) 午前9時〜正午

場所 彦根総合地方卸売市場(安食中町)
内容 魚のつかみ取り、マグロの解体ショー、鮮魚や地場野菜の販売、模擬店、「食の安全・安心講習会」など
問い合わせ先 彦根総合地方卸売市場 ☎25-2518番、FAX28-1718番

Eコマース「夢畑」を同時開催します

問い合わせ先 リサイクルステーション(銀座町) ☎FAX26-4810番。受付時間 午前10時〜午後4時(木・日曜日、祝日は休み)

彦根市美術展覧会 中学生・高校生特別展 「〜ガンバルひこねの生徒たち〜」

将来の文化芸術活動を担う中学生・高校生が日頃の部活動の成果(絵画、書などの作品)を発表します。生徒たちが創り上げたすばらしい芸術作品をゆっくりと鑑賞ください。

日時 12月14日(金) 9:30〜17:00
12月15日(土) 9:30〜16:00

場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町) 展示ロビー、視聴覚室、第1〜3研修室

参加校 市内全ての中学校・高校
入場料 無料

お茶席 12月15日(土) 10:00〜、茶道家や茶華道同好会に所属している高校生によるお茶席が催されます。(無料・先着100人)

問い合わせ先 囲教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080



11月30日(金)~12月22日(土)

「彦根藩のさまざまな武士 —江戸時代の社会と身分—」

江戸時代の武士は、石高や役割などに基き身分に差がありました。彦根藩を事例に多様な武士の姿を紹介し、近世の身分について考えます。



▲侍中由緒帳

ギャラリートーク

12月1日(土) 14:00~15:00

解説: 彦根城博物館学芸員

※事前申し込みは不要です。当日、直接展示室1にお集まりください。

観覧料が必要です

常設展示の名品



— 常設展示の名品 —

常設展示「ほんもの」との出会いでは、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

12月22日(土)まで展示中 **木地井桁崩文蒔絵茶箱**

茶の湯の点前道具一式を1つの箱に収め、持ち運びできるようにした茶箱。井伊家の家紋である井桁をアレンジした文様が、箱の全面に散らされています。



※12月22日(土)~同24日(月・振)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。12月25日(火)~同31日は休館日です。

ひこね市文化プラザ ☎26-8601・FAX26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
 インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

平成25年1月11日(金) 19:00~ エコーホール
OEK ひこね Cool Japan Concert episode.8
 オーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる
ニューイヤー・コンサート

指定 一般3,500円 OEK会員2,900円 SP会員1,500円 [発売中]

1月19日(土)・3月20日(水・祝) 14:00~ グランドホール
ひこね市民大学講座

- ①「茂木健一郎 講演会」 1月19日(土)
- ②「鳥越俊太郎 講演会」 3月20日(水・祝)

自由 一般3,000円 (2講座セット) SP会員2,000円 [発売中]

2月1日(金)・22日(金)・3月23日(土) 19:00~ メッセホール
ひこね市民大学講座 歴史手習塾 セミナー 15
「謎解き 八重の桜」

~時代考証からNHK大河ドラマを読み解く~

自由 一般3,000円 SP会員1,800円 [12月6日(土)発売]

3月2日(土) 16:00~ グランドホール
WORLD MUSIC TRIP vol.9 ズブシー・ジャズ
「ステーキロ・ローゼンバークトリオ」

指定 一般4,800円 WMT会員4,000円 SP会員2,000円 [12月23日(日・祝)発売]

3月3日(日) 17:00~ グランドホール
谷村新司 トーク&ライブキャラバン「ココロの学校」

指定 一般5,500円 [1月12日(土)発売]

3月16日(土)・17日(日) メッセホール
ひこねフィジカルアート2013「心(いのち)を生きる」
 メッセホールで歌あり・踊りありの演劇祭を2日にわたって開催!!4つの劇団の競演をお楽しみください!!

自由 一般1dayフリーパス2,300円 1回券1,200円
 学生1dayフリーパス1,500円 1回券800円 [12月2日(土)発売]

12月の休館日 3日(月)、10日(月)、17日(月)、25日(火)、29日(土)~31日(月)



文化プラザだより

★★★ 注目のイベント ★★★

12月6日(木)・20日(木) 19:00~ メッセホール
ひこね市民大学講座 歴史手習塾 セミナー 14
「謎解き 彦根いまむかし」



「謎解き」をテーマに展開している2012年度の歴史手習塾。今回は、地元・彦根のまちの謎を取り上げます。文献史料、絵画史料、古写真、古地図、考古学の成果など、多様な史料を手がかりに、現在と過去を比較し、いまとむかしの謎に挑みます。

自由 一般3,000円 SP会員1,800円
 ※1回券一般1,200円 SP会員700円 [発売中]

12月16日(日) 14:00~ グランドホール
第15回記念 ひこね市民手づくり演奏会
—鎮魂の願いを込めて—

ひこね市民手づくり演奏会は今年で15年目になります。昨年3月11日に発生した「東日本大震災」への鎮魂の願いを込め、お送りします。

曲目 ベートーベン交響曲第7番イ長調作品92
 合唱組曲「土の歌」全曲



自由 一般1,500円 当日2,000円 [発売中]

※SP会員…スチューデント・バスポート会員(登録無料の学生会員)
 ※WMT会員…ワールド・ミュージック・トリップ会員
 ※OEK会員…OEK ひこねサポーターズクラブ会員

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

行列絵巻にみる武士の服装



江戸時代には、大きく分けて武士・百姓(農民・漁民など)・町人(職人・商人)の身分が存在しました。これらの身分の中でも武士は、軍事と政治を独占する支配者側の身分でした。ただし、一言で「武士」といっても、その内実はさまざまでした。今回は、絵巻物に描かれた武士の服装から、彦根藩の武士の実態をみていきます。

文政10年(1827)、彦根藩主井伊直亮(井伊家12代)は、11代将軍徳川家齊の使者として朝廷に派遣されました。写真(上下とも)は、直亮と彦根藩の武士が行列で進む様子を描いた絵巻です。この絵巻には、総勢1,968人もの人々が詳細に描かれています。

この行列の先頭を歩くのは定軽です(写真上)。笠をかぶり、腰に両刀を差し、揃いの袋に入った鉄砲を持って徒歩で移動しています。この鉄砲は彦根藩から支給されていたものと考えられます。また、揃いの羽織は着ているものの袴はつけていません。足軽は、弓組・鉄砲組などに編成された戦闘集団で、普段は夜廻りや他国への使者など、多岐にわたる勤めを果たしていた下層の武士です。幕末には米約28俵が支給されていました。

一方、上層武士としては、家老の庵原助右衛門が描かれています(写真下)。庵原は馬に乗り、袴を着用しています。この袴は踏込袴(裾

の細い袴)のように見えます。また、周囲には陪臣(庵原家臣)と思われる人々を従えています。庵原は知行取りと呼ばれる階層の武士で、足軽と違い馬に乗ることを許されていました。また、知行取りは米を支給されるのではなく、領地を治めていました。彦根藩には知行取りは500人近くおり、石高(土地の生産高)数十石の者から1万石までさまざまでした。その中でも庵原は、石高5千石の領地を治める大身の武士でした。

このように、同じ行列の中でも、階層の異なる武士は、その服装・移動手段などが明確に描き分けられています。そのため、実際の行列に参加していた武士の服装も、階層ごとに異なっていたと考えられます。今回紹介したのは行列時の服装の事例ですが、このほかにも、日常に着用する衣服の生地制限や礼儀作法など、階層によって細かい規定が存在しました。

これら武士身分内部の階層は、戦場での役割が元となって形づくられたものです。現代の感覚からすると「武士」とひとくくりにされがち



▲家老庵原助右衛門 京道上使行列絵巻(部分)

写真の絵巻は、11月30日(金)から12月22日(土)まで、彦根城博物館テーマ展「人権学習シリーズ⑩ 彦根藩のさまざまな武士—江戸時代の社会と身分—」で展示します。

(彦根城博物館学芸員 青木俊郎)

ですが、ひとたび武士の内側に目を向けると、上層から下層まで厳格な序列が存在していたのです。

※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
発掘調査成果展 ～ 下 沢 遺 跡 の 発 掘 調 査 ～	12月1日(土)～ 平成25年1月30日(木) 8:30～17:00	開 国 記 念 館 (金 亀 町)	西沼波町にある下沢遺跡の発掘調査の成果を紹介。下沢遺跡は、弥生時代前期から室町時代までの複数の時代にわたる遺跡であることが分かっています。出土した土器や石器などを展示します。 圃教育委員会文化財課 ☎26-5833、FAX26-5899
滋賀大マルシェ (農 産 物 即 売 市)	12月14日(金) 12:30～14:30	滋賀大学経済学部 生協前広場 (馬 場 一 丁 目)	「環境こだわり農産物」を出店する「環境こだわり農産物直売市」を開催します。「利き野菜」や「農家と語る会」などのイベントもあります。 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
ひこね市民活動センター 情 報 交 換 会	12月15日(土) ①18:00～19:00 ②19:00～21:00	ひこね市民活動センター (金 亀 町) ☎24-4461	①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 費 用：300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
彦 根 朝 市	12月16日(日) 7:00～8:00	いろは松駐車場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 圃農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676
年 忘 れ 狂 言 会	12月19日(水) 17:45～19:40 (開場17:15)	滋賀大学経済学部講堂 (馬 場 一 丁 目)	大蔵流狂言茂山千五郎家による公演を行います。 ※事前申込は不要です。 滋賀大学講堂で狂言をみる会 ☎27-1026、 Eメール kyogen@st.shiga-u.ac.jp
新 成 人 の つ ど い	1月13日(日) 10:45～12:15 (受付10:00～10:45)	ひこね市文化プラザ グランドホール (野 瀬 町)	1部 成人式典、2部 祝賀記念交歓会 対 象：平成4年4月2日～同5年4月1日に生まれた人 ※対象者には、案内状を送ります。詳しくは「広報ひこね」11月1日号12ページをご覧ください。 圃教育委員会生涯学習課 ☎24-7974、FAX23-9190
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	1月21日(月) 13:30～15:00 (集合13:30)	市立図書館前駐車場 (尾 末 町) 集 合	旧彦根藩の城下町をウォーキングします。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(圃健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870



▲男鬼入谷城跡の縄張り図

石積みで補強されています。土壘が築かれています。Ⅲ郭から南に伸びる小さな尾根には堀切を伴う小曲輪群が設けられています。Ⅲ郭にもっとも近い小曲輪は土壘が巡り

中央のⅡ郭は規模が小さく、南東側に小さな曲輪群を階段状に設けています。先端部の二重堀切は大規模なものです。Ⅱ郭から西側に伸びる尾根にも、縦堀につながる規模の大きな堀切を設けて尾根を完全に断ち切っています。西側のⅢ郭は南西側にのみ土壘が築かれています。Ⅲ郭から南に伸びる小さな尾根には堀切を伴う小曲輪群が設けられています。Ⅲ郭にもっとも近い小曲輪は土壘が巡り石積みで補強されています。

このように見ると、男鬼入谷城が北東から南方面に対して防御を厚くしているのに対して、北から西側にはほとんどそうした施設が確認できません。北東から南方面の敵に対する備えの城であったということができそうです。また、男鬼入谷城の多くの堀切は岩盤を掘削しており、要所に石積みを用いるなど、高い土木技術が施されています。人の寄り付かない深山を選び、そこに高い土木技術を用いて城を築いた人物は、いったい誰だったのでしょうか。

深山の築城者は誰？

一般に、近江の戦国時代は、南の六角氏と、北の京極氏・浅井氏との対立の時代として語られます。浅井氏が京極氏の家督争いに乗じて台頭し、やがて湖北を支配するようになるのが天文年間(1532～1553)の頃。しかし、この頃、浅井氏の湖北支配は盤石なものではなく、京

「わたしの町の戦国は今回で連載を終了します。ご愛読ありがとうございました。お問い合わせ先 圃教育委員会 文化財課 ☎26・5833 圃 FAX26・5899 圃

極氏の勢力もあなどれないものがありません。天文19年から22年(1550～53)にかけて、京極高広は、六角氏と抗争を繰り返します。注目されるのは、この抗争で高広軍の南下が常に霊仙山系を越え芹川に沿って平野部を攻めるといふ、山越えルートである点です。浅井氏によって平地を追われた京極高広は、坂田郡の山間部で勢力を維持していたと推定されており、抗争で立てこもる拠点として男鬼入谷城が築かれたのではないかと考えられています。



▲男鬼入谷城跡の三重堀切

連載企画 「わたしの町の戦国」 第27回(最終回) 男鬼入谷城―深山に築かれた謎の城―

男鬼入谷城跡は、彦根市の男鬼と多賀町甲頭倉の間、標高685mの高所に位置して

います。周囲は見渡す限り山また山。山中に孤立したように存在していますが、規模は大きく、発達した城郭構造が注目されます。

男鬼入谷城は、尾根上の3つの頂部と尾根筋を利用して築かれています(上の縄張り図参照)。3つの頂部をⅠ郭・Ⅱ郭・Ⅲ郭(縄張り図の丸印)と呼ぶことにしましょう。まず北東のⅠ郭を見ると、北東側に大規模な三重の堀切を設けて高取山山頂に伸びる尾根を切断し、縦堀や土壘、そして石積みを加えています。一方、南東側に伸びる尾根にも曲輪群を配し、土壘や食い違い縦堀、畝状縦堀群などを加えています。

このように見ると、男鬼入谷城が北東から南方面に対して防御を厚くしているのに対して、北から西側にはほとんどそうした施設が確認できません。北東から南方面の敵に対する備えの城であったということができそうです。また、男鬼入谷城の多くの堀切は岩盤を掘削しており、要所に石積みを用いるなど、高い土木技術が施されています。人の寄り付かない深山を選び、そこに高い土木技術を用いて城を築いた人物は、いったい誰だったのでしょうか。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】

Brasilへようこそ!



第38回 つながりをつくろう(前編)

人に興味を持つ。例えば、好きな人が何が好きなのか、何が嫌いなのか、どんなことをされると喜びなのか、また、嫌がるのか、それを知ること、その人の性格や価値観がみえてきます。これはどこの国の人も同じです。「人」に興味を持てば、その人のことだけでなく、その人の国のことも「知る」ことができます。そして、世界には日本とは違う価値観や常識があるということがみえてきます。今回は祖父の話をして。農村の4男として生まれた祖父は、18歳のとき日本の移民政策によってブラジルへ渡りました。日本では、印刷所で事務の仕事をしていたので、ブラジルの農場の肉体労働は本当に大変だったと聞いています。また日本で食べ慣れていたものがないた

め、調味料もいちから自分で作ったそうです。ブラジルでは、1枚のお皿にご飯、おかず、サラダを盛り付け、ご飯の上にフェジョンというスープをかけて、それをナイフとフォークで食べる習慣があります。このことは、祖父もよく知っていました。しかし、祖父は、亡くなるまで、食事の前には「いただきます」と手を合わせ、ご飯とおかず、味噌汁を食べていました。「この方が落ち着くから」とのことでした。家では日本人としての習慣を続けながら、ブラジル社会では、法律で定められたとおり、ID(アイディー)カード(身分証明書)を身につけ、ブラジルの法律や規則を守る生活をしていました。こうした生活を送ることができたのも、どういう規則や法律なのかを「知る」ことができたからです。祖父は、生涯、ポルトガル語を少ししか話せなかったのですが、ブラジルの法律や規則を「知る」ことができたのは、ブラジルによき理解者や友人がいたからだだと思います。(次回に続きます)



健康だより

☎健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー



小林 蒼空ちゃん
(新海町)



井上 愛結ちゃん
(大方町)



赤谷 奏多ちゃん
(西今町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
「コンキー君」

ハローベビー教室

●出産や育児について・交流会

日時 平成25年1月11日(金)

13:30~15:30

(受付13:15~13:30)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠28~39週の人

持ち物 母子健康手帳

※事前申込は不要です。

BCG予防接種

対象

接種当日、生後3か月から6か

月をむかえるまでの間にある児

受付時間 13:10~14:10

場所 福祉保健センター1階

持ち物 母子健康手帳、予防票

実施日	対象
平成25年 1月16日(木)	・平成24年9月28日~ 10月16日の出生児 ・上記以前の6か月をむかえ るまでの間にある未接種児
1月30日(木)	・平成24年10月17 日~同30日の出生児 ・上記以前の6か月をむかえ るまでの間にある未接種児

※6か月をむかえるまでの間に、
BCG 予防接種が受けられな
かった人は、原則として任意接
種(有料)になります。

※基礎疾患があり、主治医から、
生後6か月をむかえるまでの間
に、集団接種ができにくいと言
われている人は、早めに☎健康
推進課にご相談ください。

※平成24年10月生まれのお子
さんには、12月上旬頃に、「予
防接種説明書・予防票のつづ
り」「すくすく手帳(乳幼児健診
のつづり)」をお届けします。

不活化ポリオ予防接種

平成24年9月1日から、ポリオ
の予防接種は生ワクチンから不活
化ワクチンに切り替えました。

9月1日時点では認められてい
なかった不活化ポリオの追加接種
(生ワクチン・不活化ワクチンを問わ
ず、全体を通して4回目となるポリオの
予防接種)が、定期接種として認め
られましたのでお知らせします。

ポリオの予防接種は、子どもの
接種状況により回数などが異なり
ます。ご不明な点がありましたら、☎健康推進課にお問い合わせ
いただくか、彦根市ホームページ
をご確認ください。

なお、生ポリオワクチン(口か
ら接種)を2回終えている人は、ポ
リオの予防接種は完了しています
ので、不活化ポリオの予防接種を
受ける必要はありません。

らくらく禁煙相談



日時 平成25年1月9日(木)
9:00~、10:00~、
11:00~

場所 福祉保健センター1階

定員 3人(予約制)

内容 ●たばこの検査
▶肺の汚れ度チェック
(呼気中の一酸化炭素の濃
度測定)
▶たばこの依存度チェッ
ク(尿中ニコチン濃度検査)
●たばこのやめ方について
のアドバイス



消費生活相談窓口つうしん

第47回

契約をする際には、ゆっくりに考える時間をもちましょう

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

「太陽光発電システムに取り換える
と、深夜や土・日曜日、祝日にお得な
プランが利用できる」と電話で勧めら
れた。
現在の給湯器は長く使っているため、
「お湯の出るのが遅いと感じている」と
話すと、「ぜひ訪問をして説明をした
い」と言われ、訪問を受けた。
担当者は、太陽光発電システムを利
用することで、「利用料金の支払いは少
なくなる」「15年払いのローンも返済済

きる」「頭金など初期費用の支払いは一
切発生しない」「月々1万5千円以上の
光熱費を支払っている家庭では、浮い
たお金が発生する」と話していた。
しかし、担当者に「あなたの自宅に
設置をしているのか」と聞くと、「新築
だが設置はしていない」と答えた。
家族は、「担当者の印象が悪くないし、
人を騙すようには思えなかった」と言
うが、何となく不審だった。

住宅用太陽光発電シス
テムは、工事価格の低下に
加え、補助金や余剰電力の
買取などの制度や、消費者
の東日本大震災による電
力供給不安、環境問題への
関心の高まりなどから、一
般家庭に普及しつつあり
ます。
ただし、購入する際に
は、金額が高額になるので、
事業者と契約を交わす場
合は、数社から見積りを取
り、検討したほうがよいで
しょう。
屋根などを現地で確認
しないと、工事費用は確定
できないものです。

「売電により2万円の
ローンが払えるから負担
はない」と電話で説明を受
けて契約をしたが、多い月
でも1万円程度しか発電
できなかった。「国の補助
金が受けられる」と勧めら
れたが、交付条件外で補助
金が受けられなかった、と
いう相談が寄せられてい
ます。
信頼のできる事業者に

相談をして、契約前に具体
的で正確な情報を提供し
てもらいましょう。
興味の無い商品の電話
勧誘は、はっきりと断りま
しょう。事業者から説明を
受けても、その場で契約を
交わさず、ゆっくりに考える
時間を持ちましょう。
「誰と」「何を」「いくら
で」を確認してから契約す
ることが大切です。

彦根市消費生活相談窓口 ☎30・6144番
(午前9時から正午、午後1時から同4時15分まで)
消費者ホットライン ☎0570・064・370番
警察(警察相談専用電話) ☎9110番

仕事がなくなり、住宅
を失った・失うおそれ
のある人のための生
活相談(セーフティ
ネットの案内)

- ①住宅支援制度(住宅手当)
市内で住宅を喪失した
は喪失のおそれのある人
を対象に、家賃の給付を
します。
- ②生活入居支援資金(総合支
援資金貸付) 失業などによ
り日常生活に困難を抱え
ている人を対象に、生活
の立て直し、経済的自立
を支援する制度です。社
会福祉協議会や公共職業
安定所などの支援を受け
ながら社会福祉協議会か
ら、住居を失った人に新
たな賃貸借住宅入居時に
かかる敷金・礼金などの
資金や生活資金の貸付を
行います。
- ③臨時生活資金(臨時特例つ
なぎ資金貸付)
離職などにより住居を失
い、その後の生活維持が
困難な人に、状況にに応じ
て失業等給付、住宅手当

総合支援資金貸付などを
行う公的な給付・貸付制
度があります。その申請
から交付までの当座の生
活費の貸付をします。

- ②・③の問い合わせ先 彦
根市社会福祉協議会 ☎
22・20021番
- ④就職支援(職業訓練受講給
付金)
雇用保険を受給できない
人に、公共職業安定所が
職業訓練を無料で行い、
なおかつ給付金を支給して
就労を支援する制度です。
問い合わせ先 彦根公共職
業安定所 ☎22・2500
番

重点期間・時間 12月28日
(金)までの月・金曜日の午
前8時30分~午後5時15
分(祝日を除く)
※いずれの制度も対象とな
る一定の条件があります。
詳しくはお問い合わせせ
ください。
※愛荘町、豊郷町、甲良町、
多賀町については、各町
役場・各町社会福祉協議
会・園湖東健康福祉事務
所 ☎21・0282番にお
問い合わせください。

借金 クレジット・サラ金・過払請求
のお悩み解決します

こんなことで
悩んで
いませんか?

- ・誰にも相談できず夜も眠れない
- ・借金が不安で仕事も手につかない
- ・返しても返しても少しも借金が減らない
- ・完済しているものもあるんだけど
- ・借金を整理してもう一度出直したい

相談無料 秘密厳守 分割払可能

あい湖司法書士事務所 司法書士/
ひこね飛渡あい子

0120-001-694 勇気を出してご相談ください!!
TEL077-527-0023

大津市京町3丁目3-1 A&M・OTSUビル2F(京町3丁目交差点角 JR大津駅徒歩3分)

相 続 無料相談会 開催
12月10日(月)
午後1時から
要予約
お電話下さい

担当税理士 田井 尊之
初回相談無料

TKG全国会 大辻税理士法人 第二事業部 資産税課

【彦根事務所】滋賀県彦根市平田町410-6 TEL:0749-23-6432(直通)
【草津事務所】滋賀県草津市北中小路5-2 YSKビル3F TEL:077-554-7595
http://www.ootuji-souzoku-support.com

彦根城博物館からのお知らせ

**来館者300万人
達成日予想クイズを実施**



彦根城博物館は、昭和62年2月11日に一般公開を開始してから、市民の皆さんのご支援とご協力により、来館者数がまもなく300万人に達しようとしています。

そこで、来館者300万人の達成日を予想するクイズを実施します。見事達成日の中させた人の中から抽選で30人にミュージアムショップグッズをプレゼントします。

申込期間 12月1日(土)～300万人達成の日(前日消印有効)

ヒント 下表のとおり

注意事項

- ▼応募は1人1通に限ります。
- ▼当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

▼来館者数の確認のお問い合わせにはお答えできません。
応募・問い合わせ先 彦根城博物館
 「300万人達成予想クイズ係」
 (〒522-0006 金亀町1-1) ☎22-6100番(受付 午前)

累計来館者数	298万373人 (10月31日現在)
300万人まであと	1万9,627人

来館者数(人)	9月	10月	11月	12月	1月
平成22年度	12,340	13,908	16,157	5,570	6,405
平成23年度	16,506	17,225	17,580	5,511	7,334
平成24年度	11,680	12,089	?	?	?

8時30分～午後5時 12月25日(土)～31日(月)は休館 ※彦根城博物館にある応募用紙に必要事項を書いて応募するか、はがきに①予想日②郵便番号③住所④氏名⑤フリガナを書いて郵送

入門講座 歴史編
「彦根藩の歴史」
 ～歴代の彦根藩主～

各藩主の事績、人柄、時代背景などから、藩主それぞれの治世を紹介いたします。

日時 平成25年1月19日(土)

▼第1講「初代直政から4代直興まで」午後1時～同50分

▼第2講「5代直通から10代直幸まで」午後2時～同50分

▼第3講「11代直中から14代直憲まで」午後3時～同50分

※1講座のみの受講もできます。
場所 彦根城博物館(金亀町)

参加費 300円(資料代。市内の中学生以下は無料)

※1講座のみ受講の場合も同額
問い合わせ先 彦根城博物館学芸史料課 ☎22-6100番、FAX 22-605200番

※事前申込は不要です。直接会場にお越しください。



▶井伊家歴代画像 彦根城博物館所蔵

人口と世帯数
 平成24年11月1日現在

人口	112,724人(+92)
男	55,704人(+40)
女	57,020人(+52)
世帯数	44,587世帯(+46)

()内は前月との比較

彦根城を紹介

ちびっ子ガイド

11月8日、彦根城(金亀町)

で、城西小学校4年生の児童が、観光客らに彦根城の自然や歴史的な価値などを説明する「ちびっ子ガイド」を行いました。

児童は、事前に彦根城のことを学習したり、「彦根ボランティアガイド協会」の人にガイドの方法を教わってもらったりしました。

観光客らは、児童が挿絵を書いたり写真を貼ったりした画用紙を見ながら説明に聞き入り「よく勉強したね」と声をかけていました。

